



報道関係者 各位

企業が応援！子どもたちの笑顔のために

【新スタイルの公民連携】大東市版「教育ネーミングライツ」の取組み

ネーミングライツパートナーの募集

大東市教育委員会では、子どもたちの学力や体力の向上、また自己肯定感や自己有用感を高めるための様々な取組みを行っています。

今回は「大東市版・教育ネーミングライツ～大東市に大・投資～」と称して、それらの取組みに対する民間企業からの応援を募ります。公民連携により、各事業・イベント等の充実を図り、子どもたちに還元するという仕組みです。

ネーミングライツというと、歩道橋や体育館などの公共施設・建物に企業名や商品名を冠するものが一般的ですが、大東市版「教育ネーミングライツ」は、次の5つの事業・イベントを対象としています。いずれも、大東市が推進している「子どもたちの笑顔」に繋がる取り組みです。



1. 教育支援センター「ボイス」



4. 地域部活動 メディア部



5. 非行防止教室の様子

1. 教育支援センター「ボイス」：不登校児童生徒の居場所を提供(大東市立キッズプラザ内)

【例】教育支援センター「ボイス supported by〇〇食品」

2. 大東市版英語検定「Daito English Trial」：市立中学生の英検受検料を助成(約350人が参加)

【例】〇〇軽金属のDaito English Challenge

3. 支援教育事業「音楽療法」：音楽を自由に奏で、支援学級在籍児童の感性を育む

【例】〇〇楽器のミュージック・アドベンチャー♪

4. 地域部活動「メディア部」：大阪府唯一の部活。動画編集やナレーションを学ぶ(年24回の活動)

【例】メディア部 powered by〇〇電気

5. 非行防止教室(授業)：各校で警察OBが安全や防犯について特別授業を開催

【例】〇〇総合警備株式会社と一緒に考えよう！小学生安全生活教室

子どもたちの健やかな成長を願って実施している各取組みの趣旨をご理解いただき、企業のCSR活動の一環としてネーミングライツ料を頂戴し、企業のイメージアップや子どもたちとのつながり、認知度の向上を図るとともに、それぞれの事業がより一層充実したものとなるよう、多くのご応募をお待ちしております。

大東市版「教育ネーミングライツ」の概要

(申込書の受付期間)

募集期間 令和5年12月1日～令和6年2月29日

契約期間 令和6年4月から2年間

詳しい募集要項は、ホームページに掲載しております。

ホームページはこちら⇒



2. Daito English Trial

(ネーミングライツパートナーのメリット)

ネーミングライツ事業の契約期間において、大東市教育委員会は行事・イベント等の愛称を印刷物、YouTube 動画、ホームページ等で周知し積極的に使用します。

ただし、条例上の行事・イベント等の名称は変更せず、公文書や議会等の公の会議では正式名称を使用する場合があります。

(募集対象行事・イベントの最低価格)

イベント・事業名	事業区分	詳細	最低価格
1. 教育支援センター「ボイス」	不登校支援・相談事業	不登校児童生徒の居場所	100万円
2. Daito English Trial	英語教育推進事業	市立中学生の英検受検料助成	10万円
3. 音楽療法	特別支援教育充実事業	各小学校で年間18回の活動	7万円
4. 地域部活動 メディア部	学校支援事業	休日に月2回程度の活動	5万円
5. 非行防止教室	学校支援事業	各校における安全防犯指導	3万円

※ 最低価格は、1年間当たりの消費税込みの価格です。

【お問い合わせ先】

大東市教育委員会 学校教育政策部 指導・人権教育課 担当 日垣・村島 TEL:072-870-9643